

グローバル・カフェ×留学生センター共催「ウクライナ イベント」を開催しました

2026年1月21日(水)、留学生センターとの共催で「ウクライナ イベント」を開催しました。さぬきプログラムに参加しているウクライナ出身のマクシムさんから、自国の紹介をしていただきました。さぬきプログラムに参加する留学生を含む学生12名、教職員6名の計18名が参加しました。

マクシムさんの発表は自己紹介から始まりました。彼はザポリージャ市の出身だそうです。そしてウクライナの地理的概要としては、東欧、中欧の中では国土面積(60万km²)を有し最も広い国であること、人口が4800万人、国旗の意味、民族衣装、結婚式、食文化などについて、写真を用いて紹介してくれました。例えば国旗に用いる青は空、黄色は小麦畑を表しています。また下が黒、上が赤の2色の旗もあり、それぞれにウクライナの土と、この土地のために流された血を象徴するそうです。結婚式は金曜から始まり1週間かけてお祝いすることを教えてくれました。名勝についても多くの写真とともに紹介してくれました。

留学生からは、今は戦争で渡航できないが、ぜひ訪問したい、というコメントもありました。ウクライナでは都市や村から離れると、一面が小麦畑だったり、ひまわり畑だったり、とそれ以外の人工物が全く見えないような景色が広がるのだそうです。マクシムさんの出身地が、戦争で毎日のように報道される激戦地の名前であること、今日の戦時下の状況から、学生からの質問も控えめでした。皆、心の中で戦争の終結を祈っていたと思います。

